

日本で初めて「医療通訳士」が認証されました！

2020年3月31日に国際臨床医学会（ICM）認定の医療通訳士が誕生しました。

新型コロナウイルス感染の影響を受け、授賞式やメディア取材は実施せず、地道な門出となりましたが、日本で初めて「医療通訳士」という名前がついた職種が誕生いたしました。

医療通訳士および関係者の皆様方のこれまでのご尽力に感謝申しあげるとともに、今後は、医療通訳士の当事者団体とも協力しつつ、医療通訳士の技術向上のための活動とともに、医療機関や行政、企業など各分野の方々とも協力して「医療通訳士」の認知と利用と研修の推進を通じて、医療通訳士に対する適正な報酬と身分を保障するための制度整備にも取り組んでまいります。

76名の医療通訳士の皆さま、本当におめでとうございます！

以下に、日本で初めて「医療通訳士」となった方々の簡単な背景をご紹介します。

国際臨床医学会・医療通訳士認定部会

国際臨床医学会（ICM）認定医療通訳士（実務者認定）の認定を受けた方々の概要

（国際臨床医学会：2020年3月31日）

1. 合格者：76名
2. 対象言語種類：10言語（日本語—対象言語）
 - ・英語
 - ・中国語
 - ・ポルトガル語
 - ・スペイン語
 - ・ロシア語
 - ・タイ語
 - ・ネパール語
 - ・ミャンマー語
 - ・フランス語
 - ・フィリピン語
3. 出身の国や地域（11の国・地域）
 - ・日本
 - ・中国
 - ・ロシア
 - ・マレーシア
 - ・ペルー
 - ・ブラジル
 - ・フィリピン
 - ・ネパール
 - ・タイ
 - ・アメリカ
 - ・台湾
4. 都道府県別住所（13都道府県）
 - ・北海道
 - ・東京都
 - ・神奈川県
 - ・長野県
 - ・愛知県
 - ・岐阜県
 - ・三重県
 - ・奈良県
 - ・京都府
 - ・大阪府
 - ・兵庫県
 - ・福岡県
 - ・佐賀県
 - ・沖縄県

なお、「医療通訳士」という職種名は医療通訳士協議会が2011年に商標登録しています。国際臨床医学会の認定医療通訳士の発足に伴い、特段の使用を認めていただいております。

以上